



Press Release

日本ケミコン株式会社

2015年5月8日

リード形導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ 「PSGシリーズ」に、ハイリプル品を追加 従来品比で定格リプル電流を35%アップ

このたび日本ケミコンは、リード形導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ「PSGシリーズ」に、ハイリプル品を追加ラインアップし、製品体系の拡充を図ります。

現行の「PSGシリーズ」において、16V 470 μ F ϕ 8 \times 8Lmmの定格リプル電流は4,000mA_{rms}でありましたが、これを5,400mA_{rms}とし35%の大幅アップを実現しました。また、従来のPSFシリーズ16V 470 μ F ϕ 8 \times 11.5Lmmと比較すると体積比30%の小形化を図りながら同等の定格リプル電流を実現しています。

パソコンやサーバーの小型化、薄型化が進む中、電力を供給する電源セットにも小型化・省スペース化が求められています。さらに、高効率化の要求があり、これらに対応するため、電源二次側への導電性高分子アルミ固体電解コンデンサの採用が増えています。

このような市場動向に合わせ、電源用途向けに高容量化した現行の「PSGシリーズ」に、さらにハイリプル化したアイテムを追加することにより、二次側平滑用コンデンサの使用個数削減による省スペース化に寄与し、電源装置の小型化・高効率化に貢献いたします。

《技術ポイント》

ハイリプル化のポイントは、次の点にあります。

- 導電性高分子の材料および工法の見直しを行うことで、16Vで高信頼性かつ高電導度のポリマー形成を行うことに成功し、一層の低ESR化（ハイリプル化）を実現しました。

《サンプル・量産対応》

サンプル：2015年4月

量産：2015年4月

《生産拠点》 ケミコン米沢株式会社

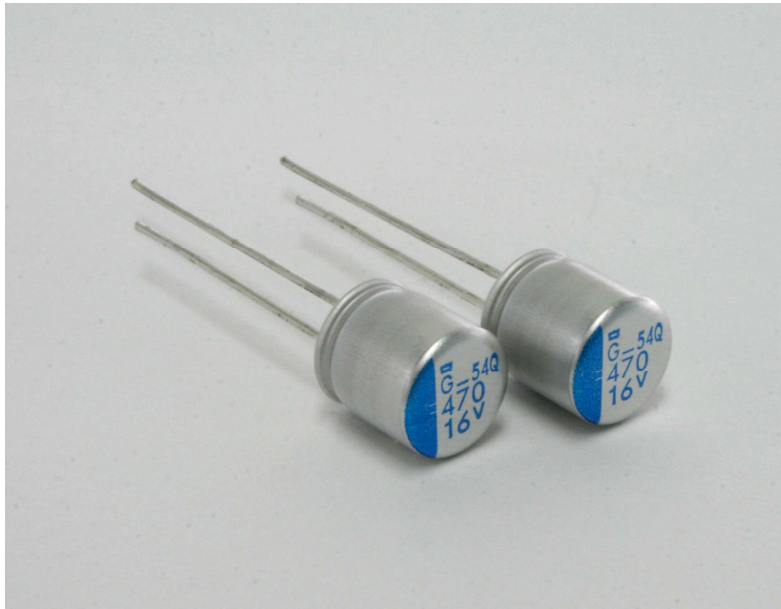
《主な仕様》

- ・カテゴリ温度範囲 : $-55^{\circ}\text{C} \sim +105^{\circ}\text{C}$
- ・耐久性 : 105°C 20,000時間

今回追加する製品

シリーズ	定格電圧 [Vdc]	静電容量 [μF]	サイズ mm	等価直列抵抗(ESR) [m Ω max] [20 $^{\circ}\text{C}$, 100k~300kHz]	定格リップル電流 [mA rms/105 $^{\circ}\text{C}$, 100kHz]
PSG	16	470	$\phi 8 \times 8 \text{ L}$	8	5,400

《製品外観》



以上